

# こども110番の家 対応マニュアル

安城市青少年健全育成連絡協議会  
安城市教育委員会

## 設置の目的

- 犯罪を起こそうとするものにたいする未然抑止効果を狙うとともに、地域ぐるみの防犯意識の高揚を図る。
- 子どもが危険や不安を感じたときに、駆け込んで助けを求めることができる緊急避難所をつくる。

## 活動内容

### ◎平常時

- のぼり旗の管理点検（破損などの確認）  
もし破損等が生じたら、青少年愛護センター（青少年の家 Tel 7 6 - 3 4 3 2、  
fax 7 6 - 1 1 3 1）へ連絡してください。
- 不審者発見の際は110番へ通報してください。（通報メモ参照）

### ◎子どもが駆け込んで来たとき

- 子どもの緊急一時保護
- 110番へ通報してください。（通報メモ参照）
- 保護者へ連絡してください。（迎えに来るまでの保護をお願いします。）
- 青少年愛護センターへ連絡してください。（係の者に状況等を簡単にお聞かせください。）

## その他

- ・様々な事情により家を留守にすることもあると思いますが、必要以上に重荷に感じていただくことはありませんし、有事の際に責任を負うこともありませんので安心してください。設置目的にもあるとおり、地域ぐるみの防犯意識を高めることが大切なのです。
- ・何らかの事情でのぼり旗を設置することができなくなったら、青少年愛護センターへその旨を連絡してください。
- ・もし、のぼり旗設置者が危害を加えられて負傷等した場合は、青少年愛護センターへ連絡してください。状況に応じて、市のふれあい保険制度などで対応します。

郷土の将来を担う子どもたちを、地域の皆さんの手で守りましょう！

☆ご家族や従業員の方々にも、ご説明をお願いします。

子どもが駆け込んで来た時に、迅速に正確に警察に伝えるために・・・

## 1 1 0 番通報メモ

電話に対応した警察官が質問しますので、要領よく答えられるように、子どもに聞いたりして状況を把握しながら、メモをしてください。

子どもをまず落ち着かせてから話を聞いてあげてください。

### 1 あなたの住所、氏名

(例) 「こちらは『こども110番の家』の安城市〇〇町・・・の〇〇〇です。」

### 2 何があったのか？

事件なのか、事故なのか、内容をわかりやすく説明してください。

(例) 「今、子どもが ( ) 声をかけられた  
( ) 車に乗せられそうになった  
( ) 後をつけられた  
( ) 手をひっぱられた  
( ) 体に触られた  
( ) 交通事故にあった  
( ) その他 ( )

と言いながら、私の家に駆け込んできました。」

(と駆け込んで来た子どもに聞いたら、答えました。)

### 3 それはいつなのか？

何時ぐらいの出来事なのか、何分前ぐらいなのかを伝えてください。

午前・午後 ( ) 時 ( ) 分頃、または ( ) 分前

### 4 被害現場はどこなのか？

場 所 ( )

目標物 ( )

### 5 不審者(犯人)はどうしたのか？

・不審者(犯人)の性別、人相 ( )

・ " の背格好、服装 ( )

・ " は、どちらに逃げたか ( )

### 6 被害の状況

子どもの被害状況の内容 ( ) なし

( ) ケガをしている

( ) 着衣が乱れている

その他 ( )

※110番通報は、いったん名古屋にある警察本部につながりますが、あなたの通報に基づき、最も近くのパトカーや警察官が駆けつけるようになっています。